

活動紹介

クラブ活動

深山公園にウォーキングに行きました。公園の池にカモがたくさん！みんな大興奮でした。



土曜開所

月に一度の開所日には、外出体験や季節の行事を楽しむ活動をしています。1月には、みんなでお餅つきをしました。



一泊研修旅行

11月4日(金)～5日(土)広島に一泊社会体験に行きました。宮島・安佐動物園・大和ミュージアムなどを観光し、ガラス細工やお好み焼き作りにも挑戦しました。



ちどり通信

第2号

ワークショップちどり
岡山市中区赤坂本町1-2
TEL (086) 271-2075
Fax (086) 237-2647

二十周年を迎えて

谷川先生のお言葉

20年前利用者3名でワークショップちどりは始まりまし。まず、名前の由来をお話します。利用者の一人が、南区の千鳥町から来ておりまして「ちどり」はどつか、という提案があり皆が賛成しました。「ちどり作業所」になると思っていました。作業所をカタカナで明るい感じにしようということになり、英語の先生にお尋ねしたところ、「ワークショップ」という言葉を教えていただき、「ワークショップちどり」しかし、これでは何をするとこかわかりません。障害者が環境に関わって働く所だという意味を込めて、「福祉とリサイクルの店、ワークショップちどり」が誕生しました。

当時、売れるようなはがきや名刺はなかなか作れませんでした。確実な収入は牛乳パック業者から出る代金と、店の売り上げ手数料。どちらも他力本願で、恐怖の給料日が続きました。体制が整うまでに3年はかかったと思います。

名刺作りに当たっては、思い出深い事を3つ紹介します。一つは押し花名刺。これがちどりの目玉商品になりました。二つ目は名刺に点字を入れた事。1枚1枚、こつこつと点字を打って作ります。これがなかなか大変で、手間がかかりました。三つ目は牛乳パックにケナフを混ぜて漉いてみたところ、ページユの感じの良い名刺になりました。

振り返りますと、国際障害者年から20年、障害児者と共にライフワークがありました。嬉しい事です。どんな形でも関わられた事が、私には嬉しい事です。



岡崎理事長より 感謝状贈呈

ワークショップちどりは、昨年で二十周年を迎えました。それを記念し、平成二十三年十二月十一日(日)三光荘にて記念式典を開催しました。創設者である谷川増雄先生を始め、ちどりを支えてくださった多くの方々にもご参加いただきました。ちどりは開所当、地域の民生委員・愛育委員の方をはじめとするボランティアの方が、交代でお店番を手伝って下さいました。また、利用者の方が参加する地域の行事にも積極的に関わっていただくなど、現在のちどりが地域の中に根つき活動を続けられていることが、こつこつと皆様の支えの上に成り立っていることを知り、感慨深い思いでした。現在も作業や活動に多くのボランティアの方のご協力を頂いております。その感謝の思いを込めて、ちどりの紙を使った手作り感謝状を贈らせていただきました。また、二十年の歩みをまとめたビデオ上映や、現在ちどりで働くみなさんからの作業紹介、手話歌の披露など、心温まる式典となりました。



記念DVD

20周年記念誌「つながり」
題字は利用者さんが書かれました。



手話歌の披露

曲は「上を向いて歩こう」でした

手作りの感謝状



地域活動報告

- 9/9(金)～11(日)
ゆづあい福祉展(原尾島天満屋ハピータウンにて)
- 9/25(日)
浦安荘バザー
- 9/28(水)
東山中学校バザー
- 10/3(月)
赤い羽根協同募金
- 10/22(土)～23(日)
ふれあい祭り(岡山ふれあいセンター)
- 10/29(土)
医療福祉専門学校バザー
- 12/19(月)～21(水)
市役所手作りフェア(市役所1F市民ホール)
- 1/12(木)
学習会「心肺蘇生法」(ちどりにて)

地域の学校や福祉作品展などに、ちどりの商品を出店しています。また、街頭募金にも参加しました。

ちどりの様々な活動をお手伝いして
いただける方々お待ちしています。

ご連絡は ワークショップちどり

086・271・2075



編集後記

昨年は、ちどりの節目となる年でした。記念式典に合わせ発行いたしました20周年記念誌「つながり」にも携わり、ちどりの歴史を紐解く作業をしていく中で、人から人に受け継がれていくことの深さを学びました。その「つながり」を大切に、今後も進んでいきたいと思っております。
(徳永)

一月二十五日(水)、ちどりで初めての「成人の祝い」が行われました。今年成人になられた長坂祐希さん、谷口いずみさんを、みなさんでお祝いしました。当日寄せられたご家族のメッセージをご紹介します。



長坂さんのお母さんより
二十年、長いようであとい間でした。この子は恵まれていて、今までも、優しい暖かい人に支えられて過して来れました。これからも皆さんに支えてもらい、幸せな人生を送ってもらえたらと思います。



谷口さんのお姉さんより
まだ二〇歳の女の子ですが、今までたくさん抱えてきたと思います。これからは、色々なことがあると思いますが、泣いて笑って、頑張って生きていってほしいと思います。

作業紹介

この冬は、格別寒い日が続きました。その寒さにも負けず、みなさん毎日元気にちどりに来られました。ちどりの中は、どんなに外が寒くても、みなさんの熱気であたたかいですよ。

ちどりの紙すき



紙に剥がします。



漉いた紙のゴミ取りは、根気のいる作業です。



パキウム作業は、ゆづりゆづり。

委託のお仕事 お弁当 (美笑 笹井さん)



委託のお仕事 ドックフード (ピュアボックスさん)



ク!!



新しく導入された「ホットプリンター」賞味期限を印字していきます。

きょうされん全国大会 in しが 藤内 誠一郎

昨年十月、初めてのきょうされんの全国大会に行きました。正直どのような大会であるかよく知らず、私は土曜日早朝、滋賀へ向けて車を走らせました。どこにあるんだろう?という疑問を持ちながら草津ICを降りると、看板を持つ男性。その先もその先も、看板は続き会場。自分が思っていた以上のスケールにびっくり。

初めて琵琶湖を訪れた私にとって会場も広く琵琶湖の畔もきれいで、見知らぬ土地の空気を吸いながら気持ちよく散歩しました。会場ではみなさんの日の為に、様々な取り組みをして来られていたようで、ハンドベルの演奏、被災地からの現状報告、基調報告、記念講演と続きました。「いま自分に何ができるか?」という気持ちで会場を包んでいる様に感じました。

記念講演での米良美一さんは、「自分の体のことや過去のつらかったことなどを包み隠さずお話をされました。その中でも特に印象に残ったお話が、障がいを持たれている方を「チャレンジス」と普段呼ばれているそうです。生まれながらにして試練を与えられ、それに向かつて一生懸命チャレンジする人たちが、という言葉でして。私たちが日々、様々なことに挑戦する機会が多々ありますが、その人ひとりひとりの、対象や形、スピード、目指すもの・・・みんな違えばチャレンジャーだな、と思います。

翌週の月曜日、ちどりに行くときみな「おはよー」という元気な声。「よし、自分も頑張ろう!」という気持ちが自然と湧いてきました。



心肺蘇生法 学習会

一月十二日(木)ちどりにて、心肺蘇生法の学習会を行いました。旭東消防署の方にお越しいただき、セブナイイレブンの岡崎さんをはじめ、地域の方にもお忙しい中ご参加いただきました。心臓マッサージやAEDの使用方法など、実際に行ってみることで学ぶ貴重な時間になりました。



リングに込めた...

20周年記念式典当日、ちどり全員腕に黄色いリングをつけていました。リングは「きょうされん」が販売されているもので、収益は東北震災の方への義援金として送られるそうです。そのリングには「わたしたちのことを私たち抜きで決めないで」というメッセージが記されてありました。



平成25年度には、新たな福祉法「障がい者生活総合支援法」が制定されます。現在はまだ法案作成の段階ですが、総合福祉部会の中で議論されまとめられた「骨格提言」が生かされているのがわずかな数パーセントの現状。私たちが願う人間としての「あたりまえ」の暮らしは、法律の下で守られてこそ実現するものだと感じます。新たな法律がより良いものになることを、心から願っています。

ご家族の声

圭史がちどりでお世話になり始めてからもうすぐ1年になります。その間、暑い日も寒い日も、また雨の日も圭史は嫌がる様子はなく、むしろ喜んで毎日自転車ちどりに通っています。南支援学校高等部の頃も自転車通学していましたが、その頃は学校や家に「着くこと」がこだわりのようになっていたようで、ものすごくスピードで自転車をこいでいました。でも今は、普通のスピードでちどりに通所しているようです。ちどりの作業や生活が圭史にとっても楽しく、ちどりが落ち着ける場所だとは思っています。ご利用者やご家族の皆さん、スタッフの方々のおかげです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

藤原圭史君のお父さんより

ちどりの商品は、どこで買えるの?

押し花はがき等、ちどりの商品は次の場所で購入できます。

- ・ちどり
- ・福祉の店 「元気の輪」 表町電車通り
- ・岡山ふれあいセンターガレリア
- ・毎週木曜日金曜日 「元気の輪」 出店ブース
- ・イトーヨーカドー3階 テルペ
- ・きらめきプラザ (旧国立病院)
- ・1階セルフ販売コーナー
- ・中国自動車道、上り線、勝央サービスエリア

3月から、「きらめきプラザ」での販売を開始しました。「ちどりの乾燥こんにやくは置いてないのですか?と以前から尋ねられる方がおられるんですよ。販売が始まって良かったです。」と担当の方に言われました。ちどりの商品を知って頂き、ご購入頂き、少しずつファンが増えていることがとても嬉しいです。今後もちどりの商品を宜しく願っています。

(西山)

